

地域型復興住宅生産者グループ

石巻市北上町白浜復興住宅グループ

| 地域型復興住宅の名称 | 対象となる地域 |
|--------------|---------------|
| 恒久復興住宅プロジェクト | 宮城県石巻市三陸海岸沿岸部 |

グループの特徴とメッセージ

工学院大学建築学部による設計や景観指導のもとに、株式会社芽ぐみを中心とする地元の工務店グループおよび地元職人の方々に施工を担っています。また材料のうち原木供給や製材・プレカット工程に関しては、宮城県に基盤を置いた株式会社山大が安定した供給源となり、「地産地消」をテーマとした地域産材の活用を実現しています。他の建設資材調達においても、株式会社 MonotaRO の協力のもと「K-engine」システムという高品質の建材を低価格で調達可能な仕組みを導入し、中間コストを低減しています。さらに、建設後の長期的な維持管理においても、地元の NPO 団体りあすの森が主体となってコミュニティ復興を支援しています。

グループの基本情報

| | |
|---------------------|--|
| グループ名称 | 石巻市北上町白浜復興住宅グループ |
| 所在地 | 宮城県石巻市北上町橋浦字行人前 190 |
| 結成年月 | 2011年6月 |
| グループ形態 | 任意団体 |
| 主たる業態 | 設計および施工 |
| グループ構成 ※各事業者名は別紙 | 合計14社 原木供給 : 1社 製材 : 1社 建材流通 : 2社 プレカット : 1社 設計 : 4社 施工 : 6社 |
| 代表者名 | 熊谷 秋雄 (株式会社芽ぐみ代表取締役社長) |
| 主な受賞歴・活動内容等 | ・平成23年石巻市北上町白浜復興住宅建設 (実績11棟) |

地域型復興住宅の主な工法・価格帯

| | |
|-----------|----------------------|
| 主な構造・工法 | 木造軸組工法 |
| 価格帯 | 900~1,500万円 |
| 価格の基準面積 | 100㎡ |
| 価格に含まない項目 | 屋外工事費、外構工事費、設計料、諸手続費 |

*価格は、地域・プラン、仕様によって異なります。
詳しくはお問い合わせください。

グループ全体の施工実績 (年間)

| | | |
|----------------------|---|-----|
| 建設戸数* (木造戸建) | 11戸 | |
| うち地域材活用の住宅 | 11戸 | |
| うち長期優良住宅 | 11戸 | |
| グループとしての施工実績 | あり | 11戸 |
| グループとしての地域型住宅の受注可能戸数 | 30戸 | |
| 自由記入欄 (上記以外の実績等) | 歴史的建築物の保存修復を専門分野とするメンバーを主体として集まったため、木造建築やまちづくり事業に造詣が深い。 | |

※参画する施工業者の建設戸数の合計

連絡窓口

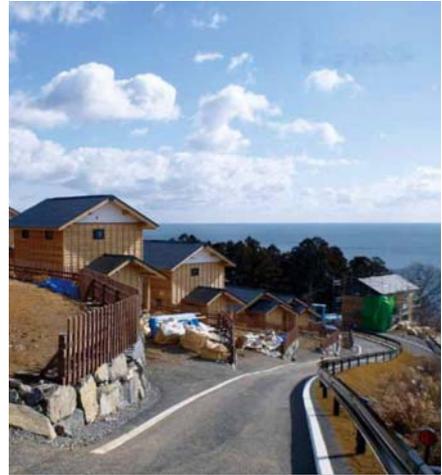
| | | | |
|--------|--------------|-----|-------------------------|
| 担当者名 | 田邊 寛誠 | メール | tanabe326hiro@ybb.ne.jp |
| 電話番号 | 0225-67-2045 | FAX | 0225-67-2032 |
| ホームページ | - | | |
| 自由記入欄 | - | | |

恒久復興住宅プロジェクト

地域型復興住宅のイメージと特徴

■ずっと暮らせる場所ができた

- 太平洋を一望できる高台に、「永住可能」な復興住宅が完成！
- **Permanent houses**
for rehabilitation from the disaster
completed on a hill commanding a vast view
of the Pacific Ocean.
- 東日本大震災で被災した東北の三陸海岸沿岸部に、美しい木造住宅の村を再建し、日本の民官の総合力を世界に発信します。
- 共同利用棟を併設することで、生活やコミュニティ支援活動など、様々な利用形態に対応でき、地域に旧来からあった「互助精神のある共同体」の保護・維持にも貢献できます。



代表的事例の概要

| | | | |
|-----|-------------------|-----|---|
| 構造 | 木造軸組工法 | 床面積 | 1階：33.05 m ² 2階：29.74 m ² |
| 設計 | 一級建築士事務所 結設計室 | 施工 | 株式会社芽ぐみ |
| 施工費 | 1,200 万円（設計費用は除く） | 備考 | — |

設計方法や地域材活用に関する特徴

■美しい「村並み」を再生

- ・ 伝統工法になるべく近いかたちの木造軸組構法で設計し、地域の住まい方・景観環境を大切に扱っていきます。
- ・ 平面計画をシンプルなものとして、基本設計を統一することで、大量の住宅供給を可能とし、また入居者の家族構成やライフスタイルによって入居後の増改築に対応できるように設計されています。

主に活用している地域材について

| | |
|---------|---|
| 地域材の名称 | 宮城の伊達な杉 |
| 樹種 | 杉、アカマツ |
| 産地 | 宮城県 |
| 認証制度等 | — |
| 主に取扱う材種 | 無垢材、集成材 |
| 主に取扱う部材 | 柱材、梁材、羽柄材、内装材 |
| 自由記入欄 | 地域型復興住宅では「宮城の伊達な杉」を中心とした宮城県産地域材を高水準に活用した住宅を供給しています。 |

性能・仕様および施工方法等に関する特徴

■安全で快適に長く住み続けられる住まいを

- ・ 高耐震や高断熱、高耐久、維持管理への配慮をした住宅を実現します。
- ・ 2階建て住戸の2階・天井見上げ。通常よりも火打ち梁を多くし、耐震性能4を獲得しています。
- ・ 2階建て住戸の2階。壁は漆喰塗り。平屋建て・2階建てともに増改築に対応可能です。



地域住宅生産者グループ

石巻市北上町白浜復興住宅グループ

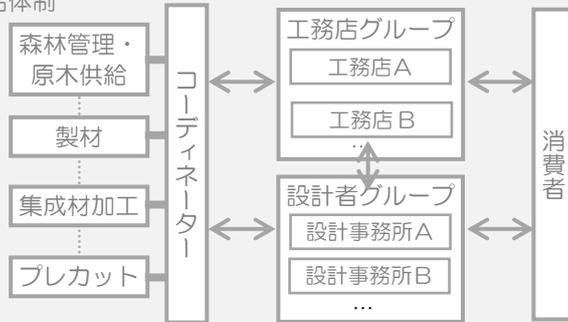
地域型復興住宅の生産供給や流通資材の調達に関する体制

■『持続可能な発展（サステナビリティ）』

・そこで、私は提案したい。ガソリンを使う多くの企業にお願いしたい。貴社の様々の企業施設を、CO₂を多く使って作られた鉄やコンクリートの無機質な素材を使って建設してほしくありません。是非、地産地消となる国産材の木造で建てて欲しいのです。



宮城県三陸海岸沿岸部地域型復興住宅生産・流通ネットワークの調達・供給体制



施主からの相談体制および維持管理（アフターサービス）の体制・取組み

■地域密着と専門性による安心の相談対応

- ・地元の施工会社芽ぐみが相談対応の窓口となり、専門家への橋渡しをいたします。
- ・工学院大学は、建築だけでなくランドスケープデザインや、景観指導など必要な分野への対応も可能です。
- ・地元の NPO 団体りあすの森が中心となり、住まいの維持管理や生活援助の仕組みをつくっていきます。

